東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年11月13日（金）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	計装用圧縮空気系除湿装置入口フィルタ（A）点検において、系統前後弁のシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2026/11/04	
2	その他	5号機原子炉建屋東側（屋外）排気筒周辺に、竜巻対策影響評価に関する仮置表示のない資機材があることを確認した。竜巻対策影響評価は実施済みであるものの、未掲示であったことから速やかに当該仮置表示を掲示済み。	2026/10/29	
3	その他	大湊側屋外エリアにおいて、モルタル注入作業に従事していた協力企業作業員がモルタル注入ポンプの回転部に右手人差し指を挟み負傷したため、業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果、右示指末節骨開放骨折と診断された。当該事象を関係者に周知し、再発防止策を徹底。 【2026年11月11日公表済み】 URL:https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2026/20261111p.pdf	2026/11/10	